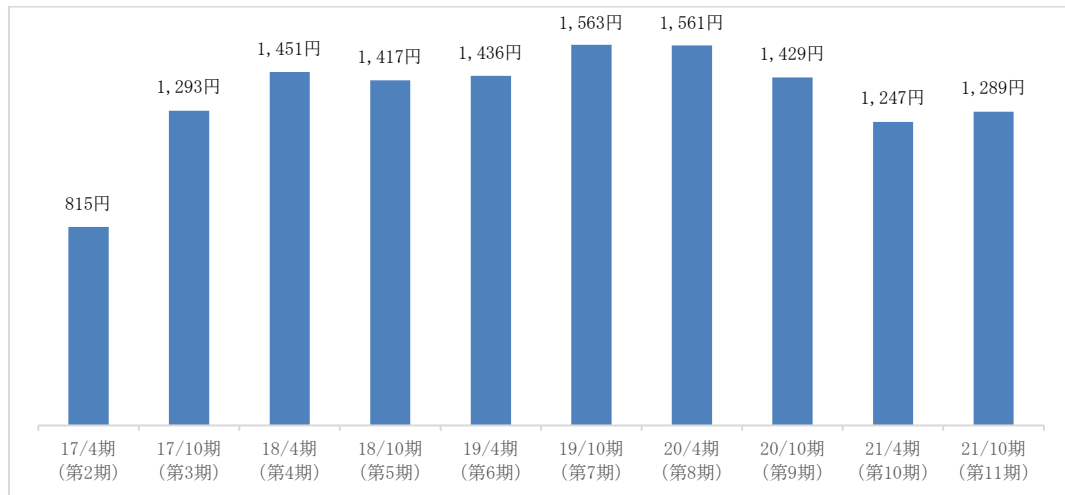


投資法人本位の業務運営に関する方針の取組状況及び成果指標（KPI）の状況

(2021年4月～2022年3月)

投資法人（顧客）の最善の利益の追求【原則2】

- 1口当たり分配金の推移



(注) 2019年5月1日を効力発生日として、投資口1口につき4口の割合で投資口の分割を行いました。19/4期(第6期)以前については、比較の観点から分割後の数字を記載しています。

利益相反の適切な管理【原則3】

- コンプライアンス委員会の開催回数
8回
- 利害関係者取引：0件

- 利益相反への取り組み

<https://3476.jp/file/term-4159f456745060c2bd39fe27f472405631b65704.pdf#page=24>

手数料等の明確化【原則4】

- 資産運用報酬の総額（詳細を投資法人の決算説明資料に開示）
974百万円
- 本投資法人に関連する手数料の内容

<https://3476.jp/file/term-4159f456745060c2bd39fe27f472405631b65704.pdf#page=66>

重要な情報の分かりやすい提供【原則5】

- プレスリリース/その他開示資料（有価証券報告書、決算短信、決算説明資料等）
43件
- 機関投資家との個別IR面談（電話、オンライン含む）
133件
- 個人投資家向け説明会（オンライン、動画配信含む）
3件

顧客にふさわしいサービスの提供【原則6】

- ESG 課題への取組状況
保有物件における環境認証の取得割合（取得価格ベース。底地物件を除く）
52.2%
補助金を活用した環境対応工事（補助金額） 0 件/-百万円

適切な動機付けの枠組み等【原則7】

- 主要資格保有割合（試験合格者を含む。アシスタント職は除く）
宅地建物取引士 86.7%
不動産証券化マスター 73.3%
- 役職員に対するコンプライアンス研修実施状況
4 回 参加率 100%

以 上

三井物産・イデラパートナーズ株式会社
(投資法人みらい 資産運用会社)